

記入例

補助事業実施前

様式第1号（第7条関係）

池田町空家解体撤去事業補助金交付申請書

申請日

令和●年 ●月 ●日

池田町長 様

申請者 住所 池田町大字池田3203-6

氏名 池田 太郎

電話 0261-62-3131

申請者は法人名義でも可

池田町空家解体撤去事業補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

空家の所在地	池田町大字●●●●●	
空家の建築年月日	昭和●●年 ●月 ●日	建物の全部事項証明書や固定資産税課税明細書等でご確認ください
他の補助の有無	①無し 2有り ()	要綱第6条第2項参照
予定解体撤去期間	令和●年 ●月 ●日 ~ 令和●年 ●月 ●日	
予定解体撤去費総額 (消費税含む)	解体業者からの見積額をご記入ください 3,640,000 円	
解体業者	名称	株式会社●●●●●
	住所	池田町●●●●● 解体業者は町外でも構いません
	電話	●●●●-●●-●●●●
備考		

添付書類

法務局で取得する建物の全部事項証明書(コピー可)、
または登記情報提供サービスで取得する建物の全部事項情報。

- 空家の登記事項証明書（未登記の場合は固定資産税評価証明書）
- 空家の解体撤去費用の見積書の写し
- 対象となる空家の地図 ⇒空家の場所が確認できるものであれば可
- 空家の解体撤去に着手する前の写真（複数枚）
- 申請者の市町村税納税証明書
- その他町長が特に必要と認めるもの

池田町役場から毎年発送される「固定資産税課税明細書」の
コピーでも構いません。

課税の有無を問わず、申請者に滞納がないことを
確認するための書類です。「納税証明書」または
「滞納がないことを証する証明書」であり、「課税
証明書」ではありません。本年(申請の時期によっ
ては昨年)1月1日時点で住民票があった自治体
で取得します。コピー不可。

補助事業実施後

様式第4号（第10条関係）

池田町空家解体撤去事業補助金実績報告書

申請日

令和●年 ●月 ●日

池田町長 様

住 所 池田町大字池田3203-6

氏 名 池田 太郎

電 話 0261-62-3131

↓役場から送付された交付決定通知書の記載をご覧ください

↓申請年度を記入

令和●年 ●月 ●日付け●●第 ●●号で交付決定のあった令和●年度

池田町空家解体撤去事業補助金事業を下記のとおり実施しましたので報告いたします。

記

1 補助事業に要した 経費の総額	領収書記載の金額 3,640,000 円
2 確定を受けたい 補助金の金額	定額です 500,000 円

3 添付書類

- 空家の解体撤去費用の領収書の写し ⇒発行日は、交付決定通知書記載の日付以降であること
- 空家の解体撤去工事後の写真（第7条第4号と同じ箇所を撮影したもの）
- 家屋を滅失したことを証するもの ⇒解体業者から発行されます。コピーを添付してください。
- その他町長が特に必要と認めるもの

補助事業実施後

様式第6号（第12条関係）

記入しないでください

~~年 月 日~~

池田町空家解体撤去事業補助金交付請求書

池田町長 様

申請者 住 所 池田町大字池田3203-6

氏 名 池田 太郎

印

三文判可
シャチハタは不可

↓ 申請年度を記入

令和●年度池田町空家解体撤去事業補助金を下記のとおり請求します。

記

1 支払請求額

500,000円 定額です
算用数字で記入

2 振込先

振込金融機関名	●● 銀行 ●● 信用金庫 ●● 農協	●● 支店 ●● 支所
預金種類	●● 普通	●● 当座
口座番号	●●●●●●●●	
フリガナ	イケダ タロウ	
口座名義人	池田 太郎	

※ 口座名義人は申請者と同一人としてください。